

## 南町田拠点創出まちづくりプロジェクト計画説明会（第3回）開催結果

日 時	2016年3月15日（火） 18:00~20:15
場 所	（旧）リパブルスクエア南町田 2階ホール
出席者	<p>【参加者数】 141名</p> <p>鶴間1丁目：19名</p> <p>鶴間2丁目：19名</p> <p>鶴間3丁目：21名</p> <p>鶴間：50名</p> <p>その他市内：3名</p> <p>市外など（横浜市・大和市など）：29名</p> <p>【町田市】</p> <p>都市づくり部：沖部長、須原 都市整備担当部長</p> <p>都市政策課：神蔵課長・荒木担当係長・辻野担当係長</p> <p>地区街づくり課：加藤 市街地開発係長</p> <p>公園緑地課：新 公園計画係長</p> <p>建設部建設総務課：日比野 計画係長</p> <p>政策経営部企画政策課：石坂 政策研究担当課長</p> <p>【東京急行電鉄株式会社】</p> <p>都市創造本部 開発事業部 沿線都内開発部：</p> <p>大野課長・田中主査・羽野課長補佐・小川課長補佐・勝畑課長補佐・石垣氏</p> <p>【株式会社東急設計コンサルタント】 3名</p>
次 第	<p>○開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶</li> <li>・出席者紹介</li> </ul> <p>○第1部（町田市）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南町田駅周辺地区拠点整備基本方針に基づく事業計画等のご説明 （土地区画整理事業、都市計画等その他の各種計画案について）</li> </ul> <p>○第2部（東京急行電鉄株式会社）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町田市住みよい街づくり条例に基づく商業施設計画のご説明</li> </ul> <p>○質疑、意見交換</p> <p>○閉会</p>

<p>配布資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」計画説明会資料</li> <li>・ 2016年2月29日 町田市・東急電鉄共同プレスリリース文</li> <li>・ ご意見記入用紙</li> </ul>
<p>質疑応答・意見交換の概要</p>	<p style="text-align: right;">以下、(市)：町田市、(東急)：東京急行電鉄株式会社</p> <p>(鶴間二丁目：男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「新たな住民の流入を促す」とあるが、どのエリアに流入させるのか。 ⇒ (市) 駅前街区に住宅棟を配置する予定である。</li> <li>・ 道路の新設やケヤキ通りの廃止に伴い、多くの樹木が伐採されると思うが、実際木は何本切られるのか。また、新しい公園にはどんな樹種が何本植えられるのか。 ⇒ (市) 現在、鶴間公園内には台帳上で1611本の高木がある。このうち、今回の道路築造や造成の影響範囲にあるものは、融合ゾーンで171本、横浜水道道路周辺で193本、新設道路に173本である。また、ケヤキ通りには31本の高木がある。樹木調査の結果や造成の度合いで伐採か保存かを判断していくことになるが、新たな公園樹木のあり方は、今後ワークショップで検討していく考えである。</li> </ul> <p>(鶴間一丁目：男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新設道路の東側交差点から線路脇の道路を通過して駅前街区に駐車させる計画にもかかわらず、この交差点に信号や横断歩道が設置されないのは納得しがたい。また、昨年9月から交通計画の報告があり、以前からずっと警視庁と協議しているようだが、未だに結論が出ないのはなぜなのか。 ⇒ (東急) 警視庁協議を通じては、歩行者の安全確保を最優先に捉え、車の通行量を考えると信号及び横断歩道の設置は難しいとの判断を受けている。駅前街区の駐車経路については、当初は駅前のメイン通りから入れる計画を考えていたが、地元の方々も多く利用される道路であるから、なるべく負荷をかけないように、線路沿いを通過して入庫するよう、指導を受けた結果である。警視庁とは、時間をかけて、利便性と安全性を総合的に勘案した最善策を検討・協議している。</li> </ul> <p>(鶴間：男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通処理計画について、町田市方面、相模原市方面からは国道16号の南町田北交差点を東名IC方面に進んでロータリーから入る計画だが、この計画通りにきちんと誘導できるかにかかっているように思う。どのように工夫するつもりか。また、渋滞対応として敷地内で対策をとると説明があったが、具体的にはどのような計画か。 ⇒ (東急) 当該方面からの車は、国道16号ロータリーを經由し中央街区北側入口から左折入庫する計画である。したがって、南町田北交差点でしっかりとルートを誘導することが重要と考えている。具体的な誘導方法については、標識・看板等の設置などを含め、今後具体策を検討していく。駐車場は、中央街区は北側・東側、駅前街区は</li> </ul>

西側に出入口を設け、場内にいったん車両を引き込むことで、公道上に入庫待ち列が発生しにくくなるよう計画している。

- ・近隣地域に大きな商業モールが林立している中、新計画ではどのような差別化を図っていくのか。現在はクライミング施設などがあり、すこし色づけがされているように思う。  
⇒（東急）海老名や鴨居に大規模施設ができ、現状でも売上げは横ばい状態が続いている。近隣施設の多くは屋内のハコ型であるが、新施設はオープンモールとして、600mの通路を商店街のように、お客様を飽きさせずに歩いていただくことと考えている。やはり、公園と一体的な施設は他に類がなく、相互に行き来しやすくしながら、ダイナミックな空間をつくりたい。

（市内：男性）

- ・整備計画検討会の記録等も見たが、計画ありきで進んでいるように思う。駅前にタワーマンションを建設するようだが、それを住みやすいまちと町田市は判断するのか。地区計画で120mと定めるといふのに、計画が決まっていなるとするのはおかしいのではないかと。  
⇒（東急）今回に限らず、計画の進捗に合わせて段階的にご説明していく考えであり、住宅棟についてはタワー棟にするかも現在未定である。今回は商業施設計画に関する早期周知を行うもので、商業計画の詳細は未定であり、また住宅棟計画については別途ご説明する。  
⇒（市）町田市では、団地や宅地の造成で昭和40年代にまとめて人口が流入し、一気に高齢化が進んでいる状況にある。今後は多様な人口構成にしていく取組が必要と考え、今回の駅前住宅開発は、地域の住み替えサイクルを生み出す第一弾的取組だと認識している。
- ・この地区に多くの人を集め、車の流入も増やそうとしているが、そこを通学路とすることはナンセンスだと思う。また小学校もパンクするのではないかと。通学途中の児童がトラックに跳ねられ亡くなるという痛ましい事故があったが、通学路として問題ないのか。  
⇒（市）現在、ケヤキ通りは鶴間小学校の通学路に指定されている。東京都教育委員会等による通学路の指定に関する指針があり、様々な要件が定められている。これを踏まえ、学校、教育委員会、警察と協議しながら、通学環境を整えていく。

（鶴間：男性）

- ・道路・交通計画について、全体的に地域をよく把握して再検討してもらいたい。新設道路の東側交差点はこのままだと渋滞が起こるように見え、信号が付かないのであれば、新設道路は造らないほうがいいと思う。また、国道16号のロータリーは朝夕非常に混雑するので、片側2車線とするのがよい。  
⇒（市）新設道路東側交差点は、先程もお答えしたとおり警視庁との協議を続けていく。また、国道16号は、昨今の圏央道開通や来月の立体部開通により、交通量が減ってくるのが予想されることから、今後の交通状況の推移を見極めつつ検討していき

たい。

⇒（質問者）立体交差が開通しても、地区に流入してくる交通量は変わらないだろう。また、新設道路東側に横断歩道がないのは非常に困る。計画を再精査してもらいたい。

（鶴間一丁目：男性）

- ・鶴間公園北側の遊歩道は、現在1日約800人の通行量があり、東側交差点に横断歩道や信号が無いのはよくないと思う。
- ・交通処理計画における将来交通量の設定に疑問を感じる。パーソントリップ調査などを活用しているのだろうが、渋滞を起こさないために、標識設置など実効性のある誘導策を講じてもらいたい。

⇒（東急）交通量の予測方法について、大規模小売店舗立地法や大規模開発地区関連交通計画マニュアルなどの計算式で発生集中量を算出・比較し、一番発生量が多い数値を採用している。さらに、この発生集中量を国交省のパーソントリップ調査に基づき、方向別に台数を配分したうえ、国道16号の立体化など周辺道路環境の変化を加味し、各ルートのピーク交通量を算出し、警視庁協議を進めている。

- ・「交流」という用語を多く使っているが、交流は意見を交わすものであって、融合ゾーンは憩いの場程度で、交流ゾーンにはならないと思う。公共公益機能は駅の近くに設置するべきで、マンション敷地の中でもよいと思う。

⇒（市）公共公益機能は、整備計画検討会などでも様々なご要望をいただいている。窓口機能など駅至近にあったほうが便利なもの、子どもクラブなど公園に近いほうが魅力的なもの、集会機能は人が集まりやすい動線上にあるのがよく、機能によって最適な立地が異なるので、特性を踏まえて配置を検討する。

（鶴間：男性）

- ・南町田にとっての20～30年先を見据えた希望のある計画だと思う。本日の皆さんの意見を聞いていると、自分達の身近なことしか考えていないように見受けられ、ちょっと期待外れな気がして、私は少しでも早く、青葉台や海老名のような都会になることを望んでおり、関係者の方々は自信を持ってこの計画を進めてもらいたい。
- ・新設道路東側の交差点については、町田警察とよく協議調整されるのがよい。

（鶴間二丁目：男性）

- ・歴史や史跡に着目したまちづくりをしてはどうか。この地域には、お寺が4つ、神社が9つあり、大山街道など古道も多くある。ケヤキ通りは鶴間古道にあたる部分で、石碑などをつくって、まちびらきに除幕式を行って散策会などを開くのもよいと思う。

—以上—